

# Weekly Bulletin

2019-2020



RI会長

マーク・ダニエル・マローニー



ロータリーは  
世界をつなぐ

静岡東ロータリークラブ

会長／新聞桂子 幹事／森下登志美

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 未曜日 12:30～13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長

新聞桂子

## 第 2922 回例会

令和元年 10月17日 天候 雨

《司 会》 森下 登志美 君

《合 唱》 「それでこそロータリー」

《BGM》 モーツァルト  
「ピアノ協奏曲 第11番 K.413」  
「ピアノ協奏曲 第14番 K.449」

《ゲスト》 国際ロータリー第2620地区  
ガバナー 安間 みち子様 (浜松ハーモニー RC)  
静岡第3G ガバナー補佐 佐野 忍 様 (清水 RC)  
静岡第3G 地区副幹事 安間 俊樹様 (浜松ハーモニー RC)

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》  
お誕生日 該当者なし  
結婚記念日 10月18日 由利 浩志 君

《ソングリーダー》 川口 尚宜 君

皆様こんにちは。急遽、今期2回目のソングリーダーをやらせていただきます。

安間ガバナー、今日はようこそいらっしゃいました。佐野ガバナー補佐様、先週に引き続き有難うございます。

先週、しっかりとガバナーの方針を伝達いただいておりますので、皆、心の中では安間ガバナーをお迎えする準備はばっちりでございます。

今日はRI 会長のお話をいただけるということで、とても楽しみにしております。今日は宜しく願います。



《点鐘》 新聞 桂子 会長

本日は特別な金色の鐘です。1920年10月20日に東京ロータリークラブが第1回例会を開催したということで、来年2020年は日本のロータリー100周年にあたります。東京ロータリーが34地区すべてにこの鐘をくださったそうです。昨年はガバナーが点鐘されたのですが、今年は会長が叩かせていただけるということで、いい音色を聞いて下さい。

《会長挨拶要旨》 新聞 桂子 会長  
「国際交流～カニジウスオーケストラがやってくる」



やっと涼しくなり、スポーツイベントや芸術イベント 旅行など楽しい季節になってきたと思っていた矢先、今回の台風19号が静岡直撃といわれ、備えをしながらも不安な思いで12日をむかえましたが予想外の浸水被害が広範囲でおこり

復旧にどのくらいかかるのか、被災された方のいろいろな意味での疲労感はいかばかりかと思うと共に、これから先、毎年のようにこのような心配をしなくてはならないのかと不安に思います。

本日は2620地区の安間ガバナーにお越しいただいております。ガバナーは音楽の街浜松の浜松ハーモニーRCの所属と伺っておりますが、音楽と関わりの深いクラブでいらっしゃるのでしょうか？後ほどご自身やクラブの紹介もしていただけるとうれしいと思います。

さて、本日のタイトルですが「国際交流」です。先日宮城会員に誘っていただき「カニジウス校オーケストラがやってくる」というレセプションに行って参りました。当クラブの会員もたくさんいらしていましたが、高校生とは思えない大変素晴らしい演奏でした。

カニジウス校というのはドイツベルリンにある私立のエリート校であり10才で入学し8年間在籍する普通のギムナジウムで音楽大学の附属学校というわけではないそうです。ただベルリンフィルやドイツオペラに所属する親の子弟が生徒の中に多くカニジウス校オ

ークストラへの入部資格は既に楽器が扱えることが前提となっているようです。

この学校の日本訪問は 1994 年以来東京都の都立小山台高校との交流がきっかけで始まったようですが、それはカニジウス校の日本語学科の先生や小山台教育財団の方達の尽力のたまものであるということです。

前回の 2013 年の訪問時には清水南高校の音楽科の生徒さん達との交流があったようですが、今回も音楽科に限らず静岡市立高校、静岡サレジオ高等学校、県立榛原高校、岐阜の県立郡上高校、兵庫県立神戸鈴蘭台高校などたくさん的高校も訪問されたようです。

この近くにある静岡市立城内中学でも 47 年前からカナダバンクーバーのヒュウボイドという中高一貫校のようなところと民間の人の紹介により生徒達のホームステイによる交換交流が続いています。円高になるとあちらからはなかなか来られなくなるとか、英語を初めて勉強する中学 1 年生から希望者を募り先生方が早朝から特別授業を行って候補者を選考するとか、たくさん手間暇をかけて下さっての交流事業が今も続いていることは大変うれしい事です。

中学生という年齢の頃から海外の同世代の子供達と交流をし、長くお付き合いをしていくということは大変意味のあることだと思います。そのためには大学生などの留学と違い、大人の手助けや援助が必要です。ですが参加した大人にもお金を出すだけの援助ではできないすばらしい効果があるものと思います。

## 《来賓卓話》「ガバナー公式訪問」

### 国際ロータリー第 2620 地区 ガバナー 安間 みち子 様



静岡東ロータリークラブの皆さま、こんにちは。国際ロータリー第 2620 地区 2019-20 年度ガバナー安間みち子です。1 年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本日はガバナー公式訪問をこのように温かく迎えていただき大変嬉しく存じます。静岡

東 RC は昨年度 60 周年を迎えたという大変歴史のあるクラブですが、女性会員も 6 名いると聞いておまして、年齢構成のバランスもとれた素晴らしいクラブであると思っております。浜松は音楽の町として 4 年に一度ピアノコンクールをやっており、小説に採り上げられたこともあって有名になりました。今回の地区大会は浜松アクティビティの 2,300 名入場できる大ホールで開催しますが、日本に 4 台しかないクリスタルピアノの伴奏で「奉仕の理想」を歌う予定ですので、是非皆様で地区大会のお越し下さい。

既に会長・幹事、各委員会委員長の皆様には、地区研修・協議会等で今年度の RI 会長のテーマ、ビジョンをお伝えさせていただいておりますが、こうしてクラブを訪問して直接皆さんにお話しできることをうれしく思います。

さて、私は、ガバナーのもっとも大切な職務は、RI 会長のメッセンジャーとして RI の変化、最新情報をク

ラブへお伝えすること、そして地区内 79 クラブを励まし支援することと思っています。

今日は、サンディエゴの国際協議会でマローニー会長が私たちガバナーに語った際の動画をお持ちしましたので、ご覧ください。本年度の RI 会長テーマは、「ROTARY CONNECTS THE WORLD」です。このテーマは、世界 8ヶ国語に訳されており、日本語訳は「ロータリーは世界をつなぐ」です。テーママークの真中の丸は地球を表しています。その周りは世界 東西南北各国の人々を表し、色の違いはそれぞれの人種や文化等の違いを表しています。その人たちがロータリーを通して世界とつながっていることを表現しています。

本年度からは、新しい国際ロータリーの戦略計画が展開されます。これはビジョン声明を土台に、ロータリーが今後もダイナミックな組織であり続けるための新しいステップであり、4つの優先事項を含むものです。

RI のビジョン声明は、日本語訳よりも英語の方が分かりやすいと思いますのでお示いたします。大切なキーワードは、「Together、皆で一緒に」、「people unite、手をつないで」、「take action、行動する」です。

RI の戦略計画に置ける 4つの 優先事項は、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる。」「参加者の積極的なかわりを促す。」「適応力を高める」です。

世界中のロータリアンが、また静岡東 RC の皆さまと一緒に「つながり」を感じながらロータリーを楽しんで推進していくことを期待いたします。

本日は、ありがとうございました。

## 《スマイル報告》

新聞 桂子 君 本日はガバナーの公式訪問ありがとうございます。静岡東 RC 会員一同心より歓迎いたします。

大村 幸代 君 結婚記念日にプリンセチアを頂きました。花言葉は「思いやり」だそうです。肝に銘じて暮らしましょうと夫に伝えました。

山川 雅久 君 結婚記念日に素敵な胡蝶蘭を頂戴し、家内も大変喜んでおりました。有難う御座います。早いもので、結婚 30 年の真珠婚式を迎えることが出来ました。記念にベネチア、フィレンツェ旅行に連れていき、年を取っても世話してもらえようように画策をし始めたところです。感謝を込めてスマイル致します。

## 《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
10/17	47(46)	35	12	-	-	-
10/10	47(46)	38	8	-	-	-
10/3	48(47)	37	10	6	4	91.49%

(会報作成 菊池 茂夫)